

お知らせ > COVID-19最新情報はこちら！

医師TOP > NEWS > 真のHFpEFにもエンパグリフロジンは有効

本日18:30開催

未申込



久光製薬

乳癌領域におけるジクトルテープの使い所「ジクトルテープ Web Seminar」

視聴完了320Exp

講演概要へ

NEWS

連載をフォロー

学会トピック◎米国心臓協会学術集会 (AHA2021)

真のHFpEFにもエンパグリフロジンは有効

EMPEROR-Preserved試験からEF 50%以上を抽出し解析

2021/11/25

高志 昌宏=シニアエディター

循環器

エンパグリフロジン HFpEF EMPEROR-Preserved試験

印刷

シェア 31

0

ツイート

EMPEROR-Preserved試験の新たな解析から、「左室駆出率 (EF) の保たれた心不全」(HFpEF)の定義に合致したEF 50%以上の集団でも、**SGLT2阻害薬エンパグリフロジンは有効**であることが明らかになった。同試験はEFが40%以上の慢性心不全患者を対象としており、「真の」HFpEFといえるEF 50%以上の集団における結果の詳細は、公表されていなかった。バーチャル開催された米国心臓協会学術集会 (AHA2021、会期：11月13～15日)で、ドイツ・シャリテベルリン医科大学のStefan D Anker氏が報告した。



ドイツ・シャリテベルリン医科大学のStefan D Anker氏

EMPEROR-Preservedの対象は、2型糖尿病の有無は問わず、NYHA分類で2～4度、EF40%以上の成人の慢性心不全患者。日本を含む23カ国622施設から登録された5988例を、標準治療にエンパグリフロジン (10mg/日) を上乗せする群 (2997例) またはプラセボを上乗せする群 (2991例) にランダムに割り付けた。追跡期間は中央値で26カ月だった。

主要評価項目である心血管死亡または心不全入院の初回イベントは、エンパグリフロジン群415例 (13.8%)、プラセボ群511例 (17.1%) で、その発生リスクはエンパグリフロジン群で21%有意に抑制された (ハザード比 [HR] : 0.79、95%信頼区間 [95%CI] : 0.69-0.90、P=0.0003)。

今回発表されたのは、EFが50%以上の患者を対象とした解析結果。Preservedでは、EF 50%以上と40～49%にあらかじめ層別化されていた。

アンケートのご協力をお願いします！

医師会員の皆さまへ！『医師のMRに対する意識調査』のアンケートにご協力をお願い致します。

日経メディカルプロキャリア

併し、28%が虚血性心不全、81%がNYHA 2度、NI-proBNPは中央値で946pg/mLだった。併用薬として79%にACE阻害薬/ARB/ARNI、84%にβ遮断薬、33%にMRA、81%に利尿薬が入っていた。これらのベースラインの患者特性は、全体集団とほぼ同等だった。

同集団における主要評価項目の複合イベントはエンバグリフロジン群2002例中270例（6.7例/患者100人・年）、プラセボ群2003例中318例（8.0例/患者100人・年）に発生、エンバグリフロジン群で17%の有意なリスク抑制を認めた（HR：0.83、95%CI：0.71-0.98、P=0.024）。

このリスク抑制は、主に初回の心不全入院の抑制が寄与していた（エンバグリフロジン群182例 [4.5例/患者100人・年]、プラセボ群226例 [5.7例/患者100人・年]、HR：0.78、95%CI：0.64-0.95、P=0.013）。心血管死亡はエンバグリフロジン群126例（3.0例/患者100人・年）、プラセボ群144例（3.4例/患者100人・年）であり、リスクは11%抑制されたが有意差はつかなかった（HR：0.89、95%CI：0.70-1.13、P=0.34）。

副次評価項目の1つである全ての心不全入院は、エンバグリフロジン群285例（6.8例/患者100人・年）、プラセボ群332例（7.9例/患者100人・年）であり、抑制傾向にとどまった（HR：0.83、95%CI：0.66-1.04、P=0.11）。総死亡はエンバグリフロジン群259例、プラセボ群260例で、全く変わらなかった（HR：1.02、95%CI：0.86-1.21、P=0.84）。

一方、EFが40～49%の集団（1983例、EFが軽度低下した心不全 [HFmrEF] に分類される）でも傾向は同様で、上述のエンドポイントに関してEFによる交互作用は見られなかった。ただし、主要評価項目におけるエンバグリフロジン群のリスク抑制は29%（HR：0.71、95%CI：0.57-0.88、P=0.002）、初回の心不全入院のリスク抑制は42%（HR：0.58、95%CI：0.44-0.77、P<0.001）、全ての入院でも有意差がつく（HR：0.57、95%CI：0.42-0.79、P<0.001）など、心不全入院に関係したリスク抑制の程度は大幅になっていた。

Anker氏は、HFpEFを対象に行われた先行研究と今回の解析結果を比較し、17%のリスク抑制は最も大きいことを強調した上で、「EFが50%以上の集団でも主要評価項目で有意なリスク抑制が認められたほか、QOLや腎機能の改善も見られた。EMPEROR-Preservedは、真のHFpEFで意味のある有意差を示した初の大規模試験と位置付けられる」とまとめた。

EMPEROR-Preservedはベーリンガーインゲルハイム社とイーライリリー社の提供で行われた。

1

シェア 31

0

ツイート

この記事を読んでいる人におすすめ

NEW



ARISTOTLE試験10周年 解析結果を振り返る～年ごとの投与量および日本人サブグループ解析の結果

閲覧完了320Exp

ブリistol・マイヤーズ スクリプ/ファイザー

アンケートのご協力をお願いします！

医師会員の皆さまへ！『医師のMRに対する意識調査』のアンケートにご協力をお願い致します。

日経メディカルプロキャリア

ネプリライシン阻害薬、HFpEFに有効性示せず

2019/09/06

人気コンテンツ

未視聴



ILD診療における急性増悪予防および呼吸機能低下抑制の重要性

日本ペーリンガーインゲルハイム

NEWS◎第81回米国糖尿病学会学術集会（ADA2021）

「RCTでHFpEFへの有効性示した最初の薬剤」

2021/07/08

NEWS◎欧州心臓病学会会議（ESC2021）

SGLT2阻害薬がHFpEFの心血管リスクを2割抑制

2021/08/31

成人1型糖尿病におけるフィアスプ注のエビデンスを動画で解説！

「無料」「オンライン」など直近でご参加いただけるおすすめ医療系セミナー

【来年度の転職シーズンど真ん中】『年収2000万円超』など掲載求人25,000件！

【日経メディカルOnline おすすめ書籍】いま話題の医・薬系専門書をチェック!!

eディテール



NEW

未閲覧



ARISTOTLE試験10周年 解析結果を振り返る～年齢、体重、腎機能、投与量および日本人サブグループ解析の結果は？

閲覧完了320Exp

ブリストル・マイヤーズスクイブ/ファイザー

人気コンテンツ

未視聴



ILD診療における急性増悪予防および呼吸機能低下抑制の重要性

日本ペーリンガーインゲルハイム

[> 一覧を見る](#)

Web講演会



本日18：30開催

未申込



乳癌領域におけるジクトルテープの使い所「ジクトルテープ Web Seminar」

視聴完了320Exp

久光製薬

未申込



12月27日（月）19：00～（タイムシフト視聴あり）

Rare Disease Medical Web Forum 2021「難病・希少疾患における科学と医療の進歩、現状と課題を含めて」

視聴完了320Exp

アレクシオンファーマ

[> 一覧を見る](#)

アンケートのご協力をお願いします！

医師会員の皆さまへ！『医師のMRに対する意識調査』のアンケートにご協力をお願い致します。

日経メディカルプロキャリア

未回答

調査

一番よく使う 抗不安薬はどれですか？「NMO処方サーベイ」にご協力ください

10pt進呈

未回答

調査

新生児科の先生へ『感染症に関する調査』にご協力ください

1,000pt進呈

未回答

調査

HPVワクチンの積極的勧奨に関するアンケートにご協力ください。

10pt進呈

> 一覧を見る



医師 人気記事ランキング 🏆

	昨日	週間	月間
1	<p>院長を悩ます職員トラブル大研究 職員の学歴詐称が発覚、院長が取った対応とは</p>		
2	<p>レポート◎多科の連携強化で難病を拾い上げ——筑波大の難病診療体制 そのHFpEF、二次性の精査が必要かも？</p>		
3	<p>宮崎仁の「血液内科ミステリー」 やっぱり嘘は罪</p>		
4	<p>はりきり院長夫人の“七転び八起き” 「悪質な口コミ消します」の営業を受けて考えたこと</p>		
5	<p>レポート◎かかりつけ医による心不全診療、最適化のため専門医との連携強化を 心不全診療、専門外でも自信ありの条件とは？</p>		

> 一覧を見る

総合記事ランキングを見る

✕

アンケートのご協力をお願いします！

医師会員の皆さまへ！『医師のMRに対する意識調査』のアンケートにご協力をお願い致します。

日経メディカルプロキャリア

ご登録診療科目の求人をPick Up

常勤

埼玉県秩父郡皆野町 年収：～2200万

【秩父/一般内科】 ◆2000万以上も検討可能 ◆住宅・引越手当あり・面接交通費あり ◆駅から徒歩…

ケアミックス 1800万以上

常勤

千葉県我孫子市 年収：1200万～2000万

【静かな環境・治療に専念】その他の条件ご相談ください！内科の先生をお待ちしております。

ケアミックス 1800万以上

常勤

神奈川県横浜市都筑区 年収：1600万～2000万

【高額年収・通勤便利】高齢者施設・個人宅への訪問診療と外来。コールは当番制です。内科の先生のご応募…

クリニック 1800万以上

非常勤 NEW!

千葉県銚子市 給与：80000円/一回

銚子市・高齢者中心ののんびりした雰囲気の治療養型病院

スカウトメール ?

未設定

最初の1歩はおまかせ問い合わせから



医師転職支援会社・最大4社から
先生の希望にあった求人をご提案！

【開業セミナー】《診療室的な視点で開業適地を選

【開業セミナー】《医院選ばれる医院」をどのように

【開業セミナー】《電子フレッククラウドか？選択

医療施設のBCP対策～地域で感染症への備え～

“最強”クリニックの集患・した動画DVD付き！院長

日経メディカルをフォローする



アンケートのご協力をお願いします！

医師会員の皆さまへ！『医師のMRに対する意識調査』のアンケートにご協力をお願い致します。

日経メディカルプロキャリア

[> 総合TOP](#)[> 医師TOP](#)[> 若手医師・医学生TOP](#)[> 看護師TOP](#)[> 薬剤師TOP](#)[> サービス一覧](#)[> 書籍・セミナー](#)[> 論文支援](#)[> 英文校正](#)[> 翻訳](#)[> 学会ポスター](#)[> 1日1問医師国家試験](#)[> 1日1問薬剤師国家試験](#)[> MReach](#)[> オンデマンド](#)[> Web講演会](#)[> CMEオンデマンド](#)[> CME Live](#)[> 調査](#)[> マイページ](#)[> 日経メディカル](#)[> コンテンツにつ](#)[> よくある質問](#)[> ポイント/Expl](#)[> お問い合わせ](#)[> 利用規約](#)[> 個人情報の共同](#)[> アクセス履歴の](#)[日経メディカル
をフォローする](#)

関連サイト

[☞ 日経メディカルキャリア](#)[☞ 日経メディカル開業サポート](#)[☞ 日経メディカル経営サポート](#)[☞ 日経メディカル病院経営](#)[☞ 日経DIキャリア](#)[☞ 日経メディカルプロキャリア](#)[☞ 日経メディカル Aナーシングキャリア](#)[☞ 日経BP SHOP](#)[☞ 日経メディカルワークス](#)[☞ 日経バイオテクオンライン](#)[☞ 日経BPのメディア一覧](#)[| 会社案内](#) | [| 個人情報について](#) | [| データ利用](#) | [| 著作権について](#) | [| 広告ガイド](#) |[表示切替：スマホ版で見る](#)

© 2006-2021 Nikkei Business Publications, Inc. All Rights Reserved.

アンケートのご協力をお願いします！

医師会員の皆さまへ！『医師のMRに対する意識調査』のアンケートにご協力をお願い致します。

日経メディカルプロキャリア